

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	たまりばアジュール		
○保護者評価実施期間	2024年 11月 15日		2024年 11月 30日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	18	(回答者数) 16
○従業員評価実施期間	2024年 12月 10日		2024年 12月 11日
○従業員評価有効回答数	(対象者数)	8	(回答者数) 8
○事業者向け自己評価表作成日	2024年 12月 17日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	保護者・家族に寄り添った支援を行なっている。	支援参観を開催し、実際の支援を観て頂きながら助言を行ったり、保護者会を開催して他保護者と情報共有をしたり、職員との信頼関係を気づく場を設けています。	定期的を開催をしていく。
2	安全な支援環境を提供出来るよう務めている。	グループや活動場所を分けたり、本人が気になる物を撤去するなどの視覚的配慮をしています。	本人が集中して取り組める物・楽しめる物を探していく。

3	個々の年齢やペースに合わせた支援を行なっている。	生活能力向上を目標とした支援を行なっている。発語無しでのコミュニケーションの取り方や卒業後に必要となることで、本人が取り組み易い物から作業やお手伝いを通して練習している。	年齢や習熟度が上がると共に課題内容や作業内容に変化が着けやすい様、支援グッズや作業の幅を広げていく。
---	--------------------------	---	--

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	地域交流や外出が難しい。	特性上、慣れていない人とコミュニケーションを取ることが難しい。安全上マンツーマン対応でなければ外出が難しい。	特性の似た小集団で活動を行ったり、安全が確保できる人数で外出をするようにしている。
2	集団活動が難しい。	特性やこだわりから、皆同じペースに揃えることが難しい。同室での活動が難しいことがある。	無理のない大まかなスケジュールにし、時間に囚われず本人のペースに合わせて活動を行う様にしている。ゲーム性のある活動はしない。
3			